

令和元年度一般社団法人日本サステナブル建築協会事業報告

第1 運営に関する事項

1. 会員の状況

会員の種類		令和元年度末 会員数
正会員	個人	7人 (7)
	団体	25団体 (25)
	計	32 (32)

※ () 内は前年度末の会員数

2. 会議の開催

(1) 総会 (令和元年5月31日)

「平成30年度事業報告及び決算」が承認され、「役員を選任」が行われ、「令和元年度事業計画及び収支予算」が報告された。

(2) 理事会

① 第1回通常理事会 (令和元年5月22日)

「平成30年度事業報告(案)及び決算(案)」及び「令和元年度定時総会招集」が議決され、「令和元年度業務実施状況報告」が報告された。

② 第2回通常理事会 (令和2年3月23日) 定款第38条に基づく理事会の議決

「令和2年度事業計画及び収支予算」が議決され、「令和元年度業務実施状況報告」が報告された。

第2 事業実施に関する事項

1. 住宅・建築物の省エネルギー性能の技術的検討

建築物省エネ法の円滑な普及に寄与するため、新たに開発される設備や建材等の省エネ性能評価法の検討、計算プログラムの運用方法の検討、一次エネルギー消費量計算法の実務的運用方法の反映、住宅の外皮要求水準の検討及び住

宅・建築物の外皮性能評価の簡易化手法に関する検討等を実施し、WEBプログラム等に反映するとともに、新たに「小規模版モデル建物法入力支援ツール」等を開発した。

2. 建築環境総合性能評価システム（CASBEE）の開発整備

CASBEE 評価システムにおいて、CASBEE と SDGs の関係性を整理し、SDGs 達成に向けた貢献度を表す手法について検討した。

また、既存建築物において、評価方法の簡易化を図り、評価基準の改訂案を作成した。

3. 調査研究

（1）スマートウェルネス住宅に係る調査研究

① SDGs-スマートウェルネス住宅の研究開発

スマートウェルネス住宅の研究成果に、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた概念を加えた研究を実施し、普及方策の検討、エビデンス収集及び評価指標及びツールの開発研究を実施した。

② 居住環境変化による居住者の健康状況の変化等に関する調査

住宅の高性能化による居住環境改善が疾病予防、介護予防等にもたらす効果を明らかにするため、住宅の改修前後の温熱環境と居住者の健康状態に関するデータ収集を全国規模で継続して収集するとともに、新たに既改修者に対する追跡調査を開始した。

（改修後調査 215 軒、追跡調査 699 軒）

（2）スマートウェルネスオフィスの調査研究

SDGs との関係に着目しつつ、次世代のオフィス品質を評価するため、CASBEE-ウェルネスオフィスと SDGs との関係整理、オフィスビル不動産への便益や国内外のウェルネスオフィスの最新動向の調査研究を行った。

（3）LCCM 住宅の調査研究

デモンストレーション棟において太陽光発電、家庭用 CO₂ 冷媒電気ヒートポンプ等を連携した場合の効率的な運用手法について検討を実施した。

※LCCM Life-Cycle Carbon-Minus

4. 省 CO₂ 建築物等の普及支援

「サステナブル建築物等先導事業（省 CO₂ 先導型）」及び「既存建築物省エネ化推進事業」の審査委員会の運営支援業務及び平成 29 年度事業地区に係る調査・分析を実施した。

5. 環境・省エネルギー関連施策に関する普及推進

(1) スマートウェルネス住宅等推進調査事業の成果をもとに、国土交通省において記者発表を行い、この内容について「住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査」第 4 回中間成果報告会を開催した。

(参加者 317 名)

(2) LCCM 住宅デモンストレーション棟において、見学会を実施した。

(参加者 19 名)

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	87,204,341	80,849,554	6,354,787
未収金	121,100,322	110,529,985	10,570,337
流動資産合計	208,304,663	191,379,539	16,925,124
2 固定資産			
特定資産			
建物	1	1	0
建物附属設備	1,994,330	2,413,420	△ 419,090
固定資産合計	1,994,331	2,413,421	△ 419,090
資産合計	210,298,994	193,792,960	16,506,034
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	13,059,459	14,292,560	△ 1,233,101
前受金	550,000	0	550,000
預り金	196,842	675,579	△ 478,737
流動負債合計	13,806,301	14,968,139	△ 1,161,838
負債合計	13,806,301	14,968,139	△ 1,161,838
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	1,994,331	2,413,421	△ 419,090
(うち特定資産への充当額)	(1,994,331)	(2,413,421)	(△419,090)
2 一般正味財産	194,498,362	176,411,400	18,086,962
正味財産合計	196,492,693	178,824,821	17,667,872
負債及び正味財産合計	210,298,994	193,792,960	16,506,034